

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	多目的ハウスと来訪者用拠点スペース整備事業
事業主体 (連絡先)	地縁団体 涌池区 区長：村田輝夫 (☎ 090-2144-6265)
事業区分	(5) 環境保全及び景観形成に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	1,735,601 円 (うち支援金： 718,000 円)

事業内容

以前使用の消防小屋を多目的ハウスにするために、床・内壁・外壁・屋根等の修理、製作、塗装等を区民の手作りで再生。又 来訪者が駐車することができ、風景を楽しみ、憩い、区民との交流するスペースを確保するため、区民協働で整備。



【コンクリート流し込み】

【目標・ねらい】

- ① 多目的ハウスとして旧消防小屋を改修
- ② 区民と来訪者との交流する場を設置する。
- ③ 駐車スペースを広くすることで、安全・安心して来訪できるので、より多くの来訪者を期待すると同時に、活性化させる。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 多目的ハウスは、内・外装ともきれいに改修され、居心地の良い空間に仕上がった。
- ② ゆっくりくつろげる空間が出来たので、区民同士、又来訪者との交流も多く望める。
- ③ 来訪者用スペースは、当初の計画より5台以上多く、安全に駐車出来、安心して来訪できるようになった。

※自己評価 【A】

【理由】

「ふれあい館」予想以上きれいに仕上がった。
来訪者用スペースも大変広くでき、景観も涌池の玄関として、素晴らしい場所になった。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

多目的ハウスの名称は「ふれあい館」に決定。区民への①お知らせチラシの掲示。②地区の刊行物の配置。③涌池区内の風景(人物)写真等展示するとともに、癒しの場、ウォーキングコースなど健康づくりの基点として整備に努めていく。

当面の作業として、「ふれあい館」内部に区民で柵・掲示板・テーブル等を設置し、便利に活用できるようにする。